

「民設民営化」の方針を決定した理由

佐野市民病院は、市北部地域にとって欠かすことのできない地域の拠点病院であり、今後も維持継続していく必要があることから、今後の市民病院のあり方について総合的に判断した結果、「民設民営化」の方針を決定いたしました。

《主な理由》

- ・ 経営責任が明確となり、迅速な経営判断ができること。
- ・ 診療報酬の改定や地域の医療ニーズの変化に迅速に対することで、より効率的で持続可能な健全経営ができること。
- ・ 地域医療ビジョンで求められている医療機能の分化・連携に向け、民間レベルで柔軟な対応ができること。
- ・ 民間的手法、ノウハウを最大限に生かすことにより、大学との連携、常勤医師の招聘及び医療スタッフの充足等が図られ、より安定的な経営ができること。
- ・ 高額機器の購入や施設の修繕、旧棟の建て替えなど、施設整備に係る経費が削減できること。
- ・ 長期的にみて、市の財政負担が大きく削減でき、市民の負担が軽減できること。